



第8回巨大津波災害に関する合同研究集会に参加しました（2018/12/21-2018/12/22）

テーマ：第8回巨大津波災害に関する合同研究集会

場所：東京大学地震研究所（東京都文京区）

12月21日(金)～22日(土)の2日間、東京大学地震研究所（東京都文京区）で第8回巨大津波災害に関する合同研究集会が開催されました（主催：東北大学、東京大学、関西大学）。拠点メンバーからは実践的防災学研究領域から5名の教職員（筆頭および共著）が参加し、研究発表を行いました。各発表者の講演題目等は下記の通りです。今後も災害科学研究拠点では各種学会・シンポジウム等を通して、多くの研究成果を国内外に発信して参ります。

文責：門廻充侍（実践的防災学研究領域）

※下線は拠点メンバーの教職員

u003cdiv data-bbox="114 460 876 843" data-label="Table">

著者	タイトル
芹川智紀, <u>Anawat Suppasri</u> , <u>今村文彦</u>	東日本大震災におけるハザードマップの認知状況と避難行動の関係～気仙沼市/石巻市を対象とした事例～
門倉七海, 佐藤翔輔, <u>今村文彦</u>	震災復興メモリアル施設が来訪者の防災意識・知識向上へ及ぼす効果に関する研究
Luis Moya, <u>Erick Mas</u> , <u>Shunichi Koshimura</u>	Remote sensing based collapsed buildings detection
<u>Shunichi Koshimura</u> , Luis Moya, <u>Erick Mas</u> , Bruno Adriano, Abdul Muhari, Desti Ayunda, Bagus Afriyanto	Field Survey of the 28 September Earthquake Tsunami of Sulawesi, Indonesia
Kwanchai Pakoksung, <u>Anawat Suppasri</u> , 倉本和俊, <u>今村文彦</u> , 阿部郁男, Cipta Athanasius, Abedul muhari, 永澤豪, 馬淵幸雄, 成田裕也	Approach of two-layer modeling on landslide tsunami wave simulation in Palu Bay, Indonesia
梶谷亮太, <u>Anawat Suppasri</u> , <u>今村文彦</u>	タイ・プラトーン島を対象とした2004年インド洋大津波による土砂移動の解析

以上